

平成 29 年度 第 2 回あわら市図書館協議会 会議録

1 日 時 平成 30 年 2 月 28 日 (水) 午後 2 時 ~ 4 時 30 分

2 場 所 金津本陣 IKOSSA 3 階研修室 2

3 会議日程

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

(1) 図書館の運営について

(2) 平成 29 年度図書館事業報告について

4 その他

5 閉 会

4 会議資料 会議次第

5 出席委員 富田優子・渡辺弘子・近藤順子・前田恵美・伊佐田啓子
笹原美輪子・岩佐寛・蔵野幾夫・川崎扶美子

6 欠席委員 小濱弘範

7 委員以外の出席者

岡田晃昌 (文化学習課長)

(事務局) 佐藤雅美 (金津図書館長)・小林孝男 (芦原図書館長)

見野部素子 (金津図書館司書)・河村みゆき (芦原図書館司書)

8 傍聴者 なし

9 開 会 (事務局：開会を告げる。)

10 委員長あいさつ (岩佐委員長)

今年はいろいろな会合や、会議の初めの挨拶に「37年ぶりの大雪」というのが出ていましたが、「天災は忘れたころにやってくる」という言葉を思い出させる年でした。この頃はようやく、春が近づいてきた感があります。

さて、昨日の新聞に、全国大学生協連合会による大学生へのアンケート結果が載っておりました。その読書の部で2007年からの大学生の読書時間について調査していて、「今回初めて、1日の読書時間が0という人の割合が50パーセントを超えた」とありました。これを分析した大学教授が、「大学に入るまでに読書の習慣づけがなされていない」と述べていました。小、中、高校と朝読書が普及していて、それなりの読書習慣が身に付いていると思っていましたが、本当に身に付いているかはわかりませんね。大学という環境が変わったことが影響しているのかもしれませんが、われわれに何ができるのか考えさせられます。今日は、協議会として、意見を述べる数少ない機会です。ご意見をたくさん出してください。

11 庶務報告 (事務局)

定足数 (半数) について、委員 10 名中 9 名出席による会議の成立を報告する。

12 協議事項

規定により、岩佐委員長が議長となり会議を進め

協議事項の (1) 図書館の運営について (2) 平成 29 年度図書館事業報告についての順に、事務局において説明を行う。

13 質疑応答

議 長 蔵書や利用状況で何かありませんか。利用状況で変化があったところはどこですか。

事務局 H29 年度と H28 年度の同時期で比較すると、貸し出し冊数は金津が 357 冊減、芦原が 1,644 冊増になっています。

貸し出し冊数は全体の数字なので、団体貸出が含まれています。1 月はたまたま芦原館が団体貸出を行い、金津がなかったためこの数字だと思います。最終的に個人貸し出しを見てもないとわかりません。また、団体貸出数は小学校の数が減っている、その影響も出ていると思います。

議長 芦原図書館の古い図書の整理は終わったのですか。蔵書冊数があまり減っていないようですが。

事務局 まだまだです。資料的価値のないものが、まだたくさん残っています。

議長 県内の他図書館との比較を見ているのですが、他の館と比べてそれほど差はないように思われます。雑誌が少ないというのは前々から言われてきていますね。

事務局 来館者は2月の大雪の影響で落ち込みましたが、それ以前は金津は669人増加、芦原は790人減っていました。

議長 レファレンスの数が両館で違いますね？

事務局 レファレンスは数え方にもよるので、単純な比較はちょっと難しいかもしれません。

議長 事務局から説明がありました「平成29年度図書館事業報告について」ご質問ご意見等はありませんか。

議長 行事としては芦原図書館のブックトークが加わったのですね。図書館見学の小学2年生は何をしますか。

事務局 社会科見学で来館するので、図書館内の案内と読み聞かせをします。それから、実際に本を1冊づつ借りてもらいます。

委員 H 芦原地区は芦原小学校だけですか。

事務局 そうです。

議長 今年の新しい事業は何かありましたか。「民話の講演会」ははじめての事業でしょうか。

事務局 H28年度から新しく「文学講座」的なものを始めたのですが、今年度は「あわらの民話」の本やDVDも出たことから、「活芦塾」の皆さんに民話にまつわる話と読み聞かせをお願いしたものです。

議長 参加されたのはどんな方ですか。

事務局 大人から子どもまでたくさんの方に参加していただきました。また、協議会委員のみなさまにも案内を差し上げたのですが、お二人の方が参加してくださいました。

委員 H 読み聞かせはよかったけれど、たくさん歴史の話が延々と続いて、やや専門的すぎたようなところもあった気がしました。

委員 D DVDの画面と話が合ってなくて残念。子供はああいうのが大好きなので、もったいなと思いました。DVDの画面が変わるのに合わせて言葉が入るとよいと思いました。

事務局 「活芦塾」のみなさんは学校へも行って、自分たちの活動を広めていきたいとおっしゃっていました。委員のご意見もお伝えしておきます。紙芝居も作られているそうです。

委員 H 大学生が本を読まないという話がありましたが、北潟でも読んでいると思っていたのですが、家の人に聞くと、読んでないと言います。親も読むようにしなければいけませんね。「子は親の背中を見て育つ」といいますから。小、中、高と学年が上がるにつれてだんだん読まなくなってくるので、中学校で読書について何か図書館としての手立てを考えられないでしょうか。

事務局 あわら市の中学校では司書がいるので、それぞれの学校で司書が活動されています。

委員 H 図書館としては中学校に行っていないのですね。

事務局 中学校司書からの要望で資料の提供は行っています。

議長 中高生は、大人の本を読む子や子供の本を読む子がいて難しいですね。選書票に書く本で悩みました。

事務局 両図書館ではヤングアダルトコーナーを作って、中高生向きの本を別置したり、わかるようにしています。でも、芦原図書館はその前段階で、中高生がほとんど来ません。試験期間中に勉強しに来るくらいです。

委員 C 図書館で年代ごとの来館者の数がわかるのですか。

事務局 手書きで調べているので、幼児、小中高生、大人の区別しか出ません。

委員 C 子供対象の催しは多いですが、高年齢対象の企画が増えれば来館者が増えるので

委員 H はないですか。「図書館へ行こう」と思える活動があるとよい。

事務局 読書カードをわけた図書館もありますね。

議長 金津館は幅広い年齢層の方が来られていると思います。

事務局 鯖江の図書館に行ったら、ボランティアの方が仕事をしていました。以前のこの会でボランティアの話が出ましたが、かえって迷惑になるのかなと思ったりします。

議長 鯖江の図書館では「友の会」が新館のできた時からあって、百数十人規模で喫茶室や、本の返却などを行っていました。当時、職員に聞いたところによると、担当職員がいなくてはボランティアに働いてもらうことはできないと言っていました。

議長 他に何かありませんか。せっかく文化学習課長が見えているのですから、意見を出してください。

議長 選書票はどんなふうに出ていますか。

事務局 委員からは随時提出していただいております。ありがとうございます。

委員 G 選書票には、自分がほしい本というより、図書館に置いた方がよいと思う本を書いています。「他で借りました」と提供されることがある。購入した本を提供されることもあります。選書票の意味と対応を統一してもらいたいと思います。

事務局 事務局としましては図書館に置いておいた方がよいという本を書いていただいて、個人的に読みたい本はリクエスト票をお使いいただければと思います。

議長 購入できるものは買っていますが、類書がある場合は購入していません。そのため、他館から借りて提供しています。

議長 以前、書評を見てよいと思って子供向けの本を選書票に書いたことがあります。提供してもらって、実際にこんな本かとわかってよかったです。

事務局 今年度で皆さんの任期が終了します。2年間ありがとうございました。

16 閉 会（議長に続き、事務局から閉会を告げる。）

.....